

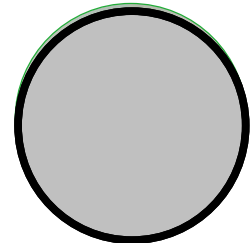


# えばら連携だより

## 荏原病院

### 寿 山下火丙申の年のはじめに

新年あけましておめでとうございます。年の始めにあたり連携医の皆さまの日ごろのご指導ならびにご支援に改めて感謝申し上げます。



院長 <sup>くぼた けん</sup> 久保田 憲

昨年の荏原病院を振り返ると2月に病院機能評価受審がありました。結果、改善・再審査を要するC評価はなく無事に認定をいただくことができました。特に医療連携に関わる項目では最高のS評価をいただき、地域医療連携室の活動が認められたものと嬉しく思っております。一方で更なる改善が期待されるB評価も複数あり、この点は各担当部署でよりよい仕組みづくりや運営法に取り組んでいます。

4月には院長を始め内科系副院長・事務長・医事課長など大幅な幹部の交代があり、新体制で病院の運営課題に取り組むとともに地域の医師会や連携病院にご挨拶に伺ったところです。秋になってからは、幹部を中心に連携医の皆さまを順次訪問して廻っています。荏原病院の提供する医療の特色をご説明するとともに、連携の実態について忌憚のないご意見をいただき、よりよい医療連携について有意義な交換ができればと考えています。連携医療機関は1800を超え、巡り尽くすには時間を要しますが、お声かけしたときには宜しく願いいたします。10月には緩和ケア専従医師と感染症専門医を迎え、それぞれの診療部門の強化を図ったところで、連携だよりでも詳しいご案内を載せる予定です。

冒頭のタイトルに書きましたように今年の干支丙申の納音は山下火で“山裾で火がくすぶる”イメージのようです。超高齢化の進行とともに医療介護一体化の模索が続く中での診療報酬改定の年です。地域包括ケアシステム推進の掛け声とともにかかりつけ医師・歯科医師・薬剤師の機能がますます重視されるなかで、荏原病院は“医療で地域を支える”地域医療支援病院として連携医の皆さまとともにシステムの一翼を担っていく所存ですので本年も引き続き応援していただければ幸いです。



当院に患者さんを是非ご紹介ください。ご紹介いただくときは、患者さんに【診療情報提供書(紹介状)】をお持ちいただけるよう、よろしくお願いします。

※2回目以降のご受診でも必要時には紹介状をお持ちいただけるよう、よろしくお願いします。



○予約専用.....03-5734-5489 ▶月～金 / 9:00～19:00 (翌日分の予約は17時まで)  
土 / 9:00～12:00 (翌週月曜日の予約は12時まで)

※お急ぎの場合は連携室にご連絡下さい

○救急診療.....03-5734-8000 ▶「救急室(又は○○科 救急当番医)へ」

○脳卒中専用.....03-5734-7100 ▶24時間対応(連携医・救急隊専用)

○放射線受付.....03-5734-7062 ▶月～金 / 9:00～17:00 土 / 9:00～12:00

○地域医療連携室 ー医療連携に関することは何でもお気軽にご相談ください。ー

ダイヤルイン.....03-5734-7027 ▶月～金 / 9:00～17:30 土 / 9:00～12:30

F A X.....03-5734-7018

○認知症疾患医療センター

ダイヤルイン.....03-5734-7028 ▶月～金 / 9:00～17:00

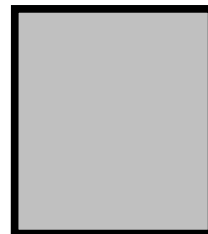
## 緩和ケア内科のご案内

### 緩和ケア外来について

平成27年11月より緩和ケア外来（完全予約制）を開設しました。当院の外来に通院していらっしゃる方のみならず、他院に通院あるいは入院していて、当院で緩和ケアを受けることを希望していらっしゃる方も対象とさせていただきます。外来診療時間は以下のとおりです。ご希望の方は、医師、看護師にお申し出ください。他院に通院中の方の場合は、担当医師に当院緩和ケア科の外来受診をご希望である旨を伝え、当院の地域医療連携室を通してご予約をお願いしております。

#### 診療日時

毎週火曜日 13時30分～16時30分 完全予約制  
毎週金曜日 13時30分～16時30分 完全予約制



緩和ケア内科  
まつばら たつひろ  
部長 松原 龍弘

「緩和ケア」とは、簡単に言うと「身体や心の症状（辛さ）を取り除くこと」と考えています。「緩和ケア＝終末、最期」というイメージを持つ方もいらっしゃいますが、決してそうではありません。身体のだるさや痛み、吐き気、息苦しさなど何らかの症状があると、身体の辛さだけでなく、日常生活（家事や仕事、友人とのつきあい）や精神（不安）にも影響してしまうので、少しでも身体の症状を取り除くことがとても大切です。本来「緩和ケア」はどのような病気であっても必要なケアですが、当院では悪性腫瘍（がん）や後天性免疫不全症候群を患った場合に起こる身体や心の症状の緩和を外来で行い。必要があれば入院にて専門集団である緩和ケアチームが関わります。また、当院緩和ケア外来に通院・登録された方に関しましては、当院での治療の有無に関わらず、出来るだけ何時でも当院に入院できるようにという方針でいますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

## 睡眠時無呼吸外来のご案内

### いびき・無呼吸外来について 【第3回】

#### ～マウスピース（口腔内装置）について～

口腔内装置（Oral Appliance 以下OA:写真1）は睡眠時無呼吸症候群の治療法の1つですが、2004年4月から一部の装置を除き、閉塞型睡眠時無呼吸症候群において口腔内装置による歯科的治療が認められるようになりました。これには、医師の先生方の診断、治療依頼、検査結果の情報診療提供が必要となります。

OAの原理は下顎を前方に牽引することにより、舌によって閉鎖された舌根部の気道を拡大することにあります。原理は単純なものですが、効果は非常に高く、いびきは90%以上の症例で満足が得られる程度にまで改善すると言われています<sup>1)</sup>。

CPAP治療と比較したOAの利点は、安価で、大がかりな装置を必要とせず、携帯性に優れ、使用方法が容易です。欠点は歯や顎の痛み・違和感ですが、これは調整によりほぼ改善します。また、保険外となりますが、顎関節の負担を軽減した違和感が少ないタイプ（上下分離型：写真2）も作製しています。



写真1: 口腔内装置 (OA)

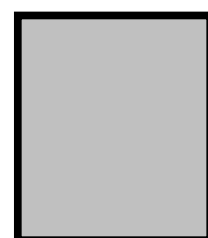


写真2: 上下分離型  
(SomnoMed社製)

OAが適応外である症例は、歯の欠損が多い方、歯周病で歯が動揺している方、顎関節症がある方、重度の鼻閉がある方、装置に関して理解の得られない方です。

当科では随時治療申し込みを行っていますので、まずご相談下さい。

1) 成人の睡眠時無呼吸症候群診断と治療のためのガイドライン



歯科口腔外科  
さいとう ひろと  
医長 齋藤 浩人

## 7 歯科医師会合同講演会・懇親会のご報告

昨年11月25日(水)に恒例の連携懇親会を開催いたしました。前半は2F会議室において久保田院長の挨拶に続き、歯科口腔外科スタッフ3人の講演会です。2年目研修医の近藤

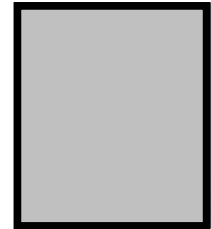


第1部講演会で熱心に聞き入る先生方

医師から一口腔外科で経験した3症例—（歯科治療前に脳梗塞発症を察知、降圧剤による歯肉増殖、抜歯後止血不良）ということで、地域診療所でも遭遇する身近な症例を報告いたしました。本年度から常勤スタッフに加わった柚木医師からは一顎変形症の手術—について、矯正医だけでなく一般歯科医との連携も重要であるという内容でした。長谷川からは一地域包括ケアにおける歯科の関わり—と題しまして、行政の目指す地域包括ケアの目的、その中で果たすべき歯科の役割についてお話をさせていただきました。

後半は場所を1Fレストランに移し懇親会ですが、90余名の先生方にお集まりいただき熱気あふれる会場となりました。開会に先立ち、全ての歯科医師会代表の先生から荏原病院の医療連携、歯科口腔外科への要望などを交えてごあいさつをいただきました。皆さまそれぞれの立場から忌憚なくお話しただけなので、いつも楽しみにしております。乾杯の後は限られた時間ですが、スタッフ全員で手分けしてできるだけたくさんの先生方とお話をさせていただきました。文書だけでは伝わりにくい患者様の情報交換や当科への率直なご意見を頂き、直接お会いしてお話できる有難さをいつも実感しております。ご出席いただきました先生方、誠にありがとうございました。

本年も先生方とのコミュニケーションを大事に、また一年頑張ってもらいますのでどうぞよろしく願いいたします。



歯科口腔外科  
はせがわ しろ  
医長 長谷川 士郎

変形症の手術—について、矯正医だけでなく一般歯科医との連携も重要であるという内容でした。長谷川からは一地域包括ケアにおける歯科の関わり—と題しまして、行政の目指す地域包括ケアの目的、その中で果たすべき歯科の役割についてお話をさせていただきました。

後半は場所を1Fレストランに移し懇親会ですが、90余名の先生方にお集まりいただき熱気あふれる会場となりました。



たくさんの地域の歯科の先生方にお集まりいただきました。  
本年も医療連携に努力していく所存ですので、今後とも宜しく願い致します。

## CPC (Clinico-Pathological Conference) 開催のご案内

【開催日時】平成28年1月20日(水) 19時～

【開催場所】荏原病院2階第1・2会議室

【内 容】「発熱、胸水貯留で悪性リンパ腫が疑われた1例」

【発表者】荏原病院 内科 藤原 悠史

※次回の開催予定日は、平成28年2月17日(水)です。詳細は、決定次第医師会経由でご案内します。

※都合により、予定が変更となる場合がございます。ご了承下さい。

## 糖尿病講習会のご案内

当院では、糖尿病講習会を開催しています。

この講習会では、糖尿病や糖尿病と関連が深い疾病、食事・運動・薬物療法について、講義いたします。

糖尿病の患者さん、ご家族の方、糖尿病に興味がある方、どなたでもご参加いただけます。

事前申し込みは不要です。ぜひ、お越しください。

【開催日時】平成28年1月18日(月) 13時30分～15時

【開催場所】荏原病院2階第1・2会議室

【内 容】「糖尿病に関わる皮膚の病気」 皮膚科 平塚医師

「糖尿病と認知症」 精神科 重家医師

## 薬剤科勉強会のご案内

当院薬剤科では、地域薬剤師会と連携して合同勉強会を開催し、保険薬局勤務の皆様と共に学んでいます。

次回開催は次のとおりです。関心のある方は職種に関わらずお気軽にご参加ください。お待ちしております。

【開催日時】平成28年2月18日(木) 19時～21時

【開催場所】荏原病院2階第1・2会議室

【内 容】「不整脈の薬物治療～心房細動を中心に～」

【講 師】循環器内科 部長 仁禮 隆

【問い合わせ先】大田区東調布薬剤師会会営ゆきがや薬局 TEL 03-3728-3231 FAX 03-3728-3232

※1月の勉強会はありません。

## 看護部公開講座のご案内

当院看護部では、看護職員の皆様を対象に下記の通り公開講座を開催いたします。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

| 日 時                          | 研 修 名 | 講 師                             | 場 所               |
|------------------------------|-------|---------------------------------|-------------------|
| 平成28年1月21日(木)<br>17:30～18:30 | 認知症看護 | 多摩北部医療センター 認知症看護認定看護師<br>押本 真理子 | 荏原病院2階<br>第1・2会議室 |

※お申し込みは TEL03-5734-8000 内線(3003)まで



### 人 事 異 動

退職

12月31日

外科 公社医員

みなかた

なかお

孝夫